

ちっちゃなサンタさんからプレゼント！ 浅立地区でクリスマスパレード



12月23日、浅立地区では、かわいいサンタさんが各家庭にクリスマスプレゼントを届けました。

これは、10月のハロウィンパレードを企画した際にたくさんのお菓子をいただき、そのお礼のクリスマスカードやお菓子を贈ったもので、どちらも浅立在住の梅津悠さんと岡田麻紀さんがつくる「はちまき隊」の企画で、保育園児や小学生ら約30名が参加。一週間前からみんなでお礼のメッセージカード作りやお菓子のラッピングなどを行い、準備しました。当日は、思い思いのサンタさんの衣装で約60軒を訪問しプレゼントを渡しました。

浅立地区では以前、「屋号マップ」を作成しており、梅津さんたちはその屋号マップを片手に訪問。表札とは違う表記ながらも、お孫さんの付き添いで参加したおばあちゃんなどからの手助けを受け、一軒一軒訪問。「メリークリスマス！お菓子ありがとうございました」とちっちゃなサンタさんが訪問すると、思いがけない訪問とプレゼントに、受け取った地区の方々からは笑顔で「かわいいね」「またお菓子あげるからね」と声を掛けられ、世代をつなぐ取り組みとなりました。

“食”は元気の源!! 荒砥小学校「食育出前講座」

12月1日、荒砥小学校の「食育出前講座」が行われました。これは「心を育む給食週間」の取り組みとして全学年を対象に実施された事業で、米や野菜、畜産など様々な農畜産物の生産者を招いて、生産している食材について説明していただきながら児童と会食をしました。児童からは生産者に活発な質問が飛び交い、終始笑顔の会食となりました。生産者との交流を通して、毎日食べている食事や食材がどのようにして生産されているかを知るとともに、改めて感謝の気持ちを考える機会となりました。



歌、ダンス、台詞で観客を魅了 こどもミュージカル「魔界と僕らの愛戦争」

白鷹町の子どもたちによる「しらたかミュージカルワークショップ」が12月26日、あゆ一むで開催されました。このワークショップは、高玉在住の長谷部真弓さんが「白鷹町でもミュージカルをやりたい」との思いから始まったもので、今回で2回目。公演には町内から7名の子どもたちが出演、地球の環境をテーマにした心温まる作品を披露しました。約2年間練習を重ねてきた子どもたちの歌やダンス、そして力のこもった台詞に観客は魅了され、手拍子や拍手が鳴り響きました。しらたかミュージカルワークショップでは、次回『11匹のねこ』を2年後を目途に上演する予定です。この公演の出演者を募集していますので、興味のある方、出演してみたい方は、長谷部真弓ピアノ教室（☎85-5355）までご連絡ください。

